

今号のわだい

- [1・2面] 青年集会K's秋田
- [3面] 改正労基法に備えよう
10.11国民集会・カンパ報告

全厚労ニュース

全 国 労働組合連合会
厚生連

〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日 定価 30円
<http://www.zenkouro.org/>

全厚労青年集会

たくさんの仲間ができたK's秋田



武家屋敷クイズスタンプラリー達成!勝利のポーズ

10月6日〜8日、あきた芸術村温泉ゆぽぽにて、全厚労青年集会「K's station in 秋田」を開催し、13県97名が参加しました。台風の接近等で若干の行程調整もありましたが、2日目昼からは晴天に恵まれ、医療の現場で働く青年たちが大いに語り、学び、交流を深めることができました。

秋田からの嬉しい歓迎

「絵しりとり」などのアイスブレイクを行い、ひとあし先に会場を温めました。

1日目、会場前では秋田青年部が秋田名物「ババヘアアイス」を盛り付け、遠方からの参加者を明るく出迎えてくれました。新幹線遅延で開会を遅らせるハプニングもありましたが、飛行機で来ていた参加者と秋田青年とで「人間知恵の輪」

無事、参加者も揃っての開会式では、歓迎あいさつに秋厚労・中村中央執行委員長から秋厚労が長年取り組んできた住民運動や、58歳の一時金不利益問題が改善されたことなどが紹介され、「労働組合運動はコツコツと積み重ねて達成できると

という事を、皆さんにも理解してもらい、今後で

きる後輩にも伝えてもらえたら

と思います」と話していただきました。

学習ゲームで権利を知ろう

青年委員から紙しばいで

の医労連共済の紹介のあと、班別交流では、自己紹介と学習ゲーム「宝の地図を完成させよう」を行ないました。ゲームでは正しい権利や憲法をもとに空白をうめて地図を完成させるため、班の仲間全員が意見や知恵をだしあいました。取り組む中で、次第に班内で団結力が生まれ、無事ゴールした班はハイタッチして喜びあう姿も見られました。

ゲームを進めるためのヒントカードの中には、「師長さんの指示で参加した休日の研修会は時間外労働となる」といった青年に知ってもらいたい内容を入れました。



正しい法律や権利をもとに宝の地図を完成させる



憲法9条にカンパイ!



大迫力のなまはげと記念撮影

迫力満点のなまはげ

夕食交流会では、畑中央執行委員長から、医療や暮らしの土台となっ

て、青年連共済の紹介のあと、班別交流では、自己紹介と学習ゲーム「宝の地図を完成させよう」を行ないました。ゲームでは正しい権利や憲法をもとに空白をうめて地図を完成させるため、班の仲間全員が意見や知恵をだしあいました。取り組む中で、次第に班内で団結力が生まれ、無事ゴールした班はハイタッチして喜びあう姿も見られました。

まはげ太鼓の演奏もはじまり、参加者は初めて見るなまはげと、会場に響

き渡る和太鼓の演奏に圧倒されました。ブロック紹介では、普段あまり会えない近隣の青年のことを知り、交流を深めることができました。また医労連青年協からK'sに参加してくれた全日赤の青年の紹介も行いました。(K's秋田 2面へ続く)

K's秋田参加者の声

- 知らない人と交流ができて良かった。他県連と交流することで、悩みや職場環境を知ることができ、今後の青年部の取り組みのあり方を考えさせられた。きりたんぼを作る作業が良かった(福島)
- 秋田の良い所がたくさん知れた。みんな同じ悩みを抱えていて、協力して職場をよくしようとしていると分かった(富山)
- 全てがよかったなと思います。全国の仲間が集まる機会は中々ないので、今後も継続して欲しいと思います(茨城)
- たくさん仲間ができました。みんなが笑顔でよかったと思います。ゲーム等で組合の規則などが分かってよかった!!(三重)
- みんな元気があり、パワーをもらえた気がします。他県の人達の話聞いて、自分の県でも実施できればなと思うようなことも学べたので活かしていきたいです。最終日のプレゼンテーションでは、発表のやり方がとても上手なところが多く、色々意見が聞けて良かったです(広島)
- 他県の青年委員と交流ができ、現在の病院の状況や困っている事、組合活動でこういう事が改善された等、話し合えて良かった。1日目に「知恵の輪」等で緊張も和らいだのでチームの人と仲良くできて良かった。スタンプラリーもチームで協力できたので良かった(徳島)
- 秋田県の名物(きりたんぼやババヘアアイス)を食べて良かったです。色々な県の人と交流できて良かったです(高知)



青年の交流から団結につなげよう

一面に続き、全厚労青年集会K's秋田の2日目オプショナルツアー、3日目グループワークの内容を紹介します。

秋田の魅力

2日目は、2コースに分かれ、バスで10月の秋田を観光しました。田沢湖畔・辰子像や、パワースポットとして知られる御座石神社をまわり、途中秋田犬にも出会うことができました。

お昼後は、角館・武家屋敷でのクイズスタンプラリーを行い、風情ある街並みを楽しみながら、全厚労ハッピを着た青年担当四役・中執から出題される「秋田ご当地クイズ」に挑戦しました。

移動中のバス内では、秋田青年部にガイドを担当して頂き、各所の歴史や、秋田の魅力や素敵な訛りも交えて紹介して頂きました。

ツアー後は郷土料理「きりたんぼ・だまこ」作りに挑戦。苦戦しながらも各班で作ったきりたんぼは、夕食交流会で美味しく頂きました。



みんな秋田犬にメロメロ?

した。交流会では、男性にお化粧を施す一風変わった「秋田美人コンテスト」を開催し、大いに盛り上がりました。

「悩み」から実現を考える

3日目は「こんな職場だったらやめたくない」「自分達だったらこうする」をテーマにグループワークを行いました。

参加者は、まず「やめたくない職場」について意見を出し合い、自分の職場での悩みや、問題点をもとに話し合いました。その後、では「やめたくない職場」をどうすれば実現できるかについて考え、班でまとめた内容を発表してもらいました。

発表では、やめたくない職場について「給料が多い」「定時で帰れる」「残業時間が100%請求できない」「休みをしっかりとれる」

「ハラスメントがない」等があげられ、実現に向けて「団体交渉に参加する」「業務改善を行なう」「正しい知識を伝え、権利を積極的につかう」など、様々な意見が出されました。また、スタッフ間を思いやる「愛」、休みや権利を主張する「勇気」、青年部に結集する「友情」を力強く発表した班や、「やめたくない職場を実現するために、まず青年部に参加しよう」と呼びかけた班もありました。



晴天の田沢湖砂浜にて



武家屋敷でちょっと一息

青年活動を力につなげて

各班からの発表をうけて、青年委員会からは、職場の声を集め要求にし団体交渉に参加した経験や、青年層の離職の原因を掴むため「ハラスメント調査」を継続して行なっていることなどが話され、「青年部の活動に参加し、知識を広げ、若い世代の意見も伝えてより良い職場にしていこう」と呼



鈴木酒蔵の見学

びかけました。集会の最後には、3日間の思い出の写真をスライドショーで流し、参加者との別れを惜しみながら終了しました。

K's秋田では、全厚労青年委員会と秋田青年部で、全国の青年が「仲間づくり」できるような企画を練ってきました。集会アンケートでは多くの参加者が、他県での仲間を見つけ、交流し、今後の組合活動に活かせるような経験が出来たとの声

を頂きました。今後も、全国の青年の力となるよう、邁進していきたいと思っております。忙しい勤務の中、参加された青年の皆さん、送り出された職場の皆様ありがとうございます。



武家屋敷青柳家の資料館にて



青年部に参加しよう!



秋田の郷土料理きりたんぼ作り



秋田美人めざして一致団結



全厚労青年委員お疲れ様でした



熱い思いを伝えたプレゼンテーション

